

まずは農業ビジネスに関する「講義だけ」を聞いてみたい方におススメです！
⇒「ゼミ形式」でしっかりと学びたい方は「コース No.136」をお申込みください。

農業ビジネスの現状と未来

人吉校

企業経営・経営戦略

研修のねらい

高齢化や人手不足により農家が減少する中、企業がその経営センスや独自の経営資源を活かして、農業分野に進出する例が増えています。しかし、農業特有の販売マーケティングや栽培技術の難しさなどもあり、安定して収益が得られる農業ビジネスができていない企業は限られています。

この研修では、農業を取り巻く政治経済、技術（ITを含む）などの現状、農業ビジネスで安定して収益を上げる先進事例を学んだ上で、これからの自社の農業ビジネスのあり方について考えます。

研修のポイント

- ✓ 農業ビジネスに求められる経営戦略や組織マネジメントの視点がわかります。
- ✓ コース No.136 よりも、もっとお手軽に「農業ビジネスについて学びたい」という方におススメの「入門的」な研修です。

研修期間

2020年 **[全2日間]**
11/12(木)～11/13(金)

対象者

農業ビジネスに携わる
経営者・経営幹部・
管理者・新任管理者の方

定員 **19名**

受講料 **16,000円**(税込)

会場

中小企業大学校 人吉校

熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1

九州農業成長産業化連携協議会 連携

共同事務局：(一社)九州経済連合会、
(一財)九州地域産業活性化センター、
九州農政局、九州経済産業局

講師紹介(敬称略)

中村学園大学学長
九州大学名誉教授(農学博士)
甲斐 諭(かい さとし)

宮崎県出身。九州大学大学院農学研究科農政経済学専攻博士課程修了。1973年、九州大学農学部助手に採用され、1988年、同助教授。1998年、同教授に。2008年3月末に定年退官し、中村学園大学流通科学部教授、初代流通科学研究科長に就任。2010年4月から大学院流通科学研究科長を兼務。2011年11月に、9代目の学長に就任。
専門分野は、食料の生産と流通の国際比較研究。所属学会は日本流通学会、日本農業経済学会、フードシステム学会、食農資源経済学会など。日本農業経済学会長、九州農業経済学会長、日本流通学会副会長などを歴任し、厚生労働省農事食品審議会臨時委員、九州農業成長産業化連携協議会会長などを務めている。

株式会社農テラス
代表取締役
山下 弘幸(やました ひろゆき)

野菜農家の3代目として熊本県益城町に生まれる。1989年、熊本県立農業大学校卒業後、家業に就農。1996年、27歳で農業経営を始めるが、経営力不足により事業を悪化させる。経営に対する甘さを痛感し、欧州、豪州、アジア10ヶ国の先進地視察研修を経て、国内企業の経営を農業に応用した独自の「戦略的農業」のヒントを得る。2002年、自社経営を「カイゼン」し、「稼ぐ農業経営」を確立、黒字化に成功。
2008年、農業ベンチャー企業「株式会社果実堂」と出会い、企業農業に挑戦する。2009年、同栽培管理本部長兼農業生産法人「株式会社果実堂ファーム」代表取締役に就任。持続継続できる「人づくり、仕組みづくり」に着手し後進を育成する。2012年、新しい農業の確立には人材育成が急務であると感じ、全国初の農業参入専門のコンサルタント会社「株式会社農テラス」を設立し、代表取締役に就任。農業参入に必要な「人づくり、仕組みづくり」に取り組んでいる。

※本コースは、**講義のみで、ゼミナールはありません。**
また、コース No.136「次代を担う中堅・若手農業人財育成コース」と共通の講義となります。

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。
※受講者交流会は中止いたします。

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 人吉校

〒868-0021 熊本県人吉市鬼木町梢山 1769-1
TEL: 0966-23-6800(平日 9:00～17:30)
FAX: 0966-22-1456

お気軽に
お問い合わせください。

人吉校

検索

